

逆境を乗り越える！ “折れない心”を育てる ～現役宇大生 内田くんの半生に学ぶ～



入場無料
申込先着
150名

9月1日 土

会場 宇都宮美術館 講義室

宇都宮市長岡町1077

時間 14:30 ~ 16:00

(開場 14:00)

申込み とちぎYMCA

028-624-2546

内田 恵(うちだけい)

- ・さいたま県出身、宇都宮大学農学部2年生
- ・ドメスティックバイオレンス(DV)、親の疾病、生活の困窮、保護施設への入所、中学でのいじめなど家庭と社会とのかかわりに課題を抱えながら少年時代を過ごす。
- ・逆境を支えてくれたのは5年間通った学習支援教室のスタッフなどの心に届く「関係性」の支援だったという。
- ・支援を受けながら高校進学、大学への推薦合格を果たし、将来は、課題を抱える子どもの心に寄り添える教員を志望しているという。
- ・現在も毎週、ボランティアとして地元の学習支援室へ宇都宮から通い、課題を抱える子どもたちを支えている。

◆主催：とちぎYMCA

◆共催：宇都宮ワイズメンズクラブ・宇都宮東ワイズメンズクラブ

◆協力：子どもSUNSUNプロジェクト

◆後援：宇都宮市



◆折れない心はどのようにして育てられ、
どこからやってくるのでしょうか？

地域や社会からの孤立、関係性の貧困、経済的困窮、虐待の連鎖など、課題を抱える子どもたちが人知れず増えています。

わたしたちYMCAは、すべての子どもたちに「逆境を乗り越えることのできる折れない心」がもてるポジティブネットのある豊かな社会を目指します。子どもたち一人ひとりの未来と可能性を開花させることのできる社会づくりへのヒントが、半分青年で半分成人の内田くんの半生から学ぶことがたくさんあります！

◆あなたの地域でも実は切実、子どもの貧困

宇都宮の子どもの貧困は見えないだけで実は深刻。日本の相対的貧困率：13.9%で試算すると、市内12,455人の子どもたちに課題があると推察されます。何とかしたい！と私たちYMCAは考えています。

子どもの貧困の実態



◆YMCAはポジティブネットで子どもの貧困をなくします！

+

=

目的 宇都宮の
子どもの貧困をなくそう！

とちぎYMCAは『子どもSUNSUNプロジェクト』(とちぎコミュニティー基金)のメンバーとして、子どもの貧困をなくす活動に取り組んでいます。(実行委員長:大久保知宏さん、竹之木進肇さん)

◆「子どもの居場所」宇都宮東部地区ではじまる！(市内2つめ)

市民ができる貧困対策の方法 (どんな支援、どのぐらいの数が必要なのか?)

		必要数
①無料学習支援	居場所 学習 家計の支援	96ヶ所
②子ども食堂	居場所 食の支援	415ヶ所
③フードバンク	食の支援 家計の支援	623トン
④居場所／もうひとつの家	居場所 食の支援 学習 子育て支援	14ヶ所
⑤制服リサイクルバンク	家計の支援	調査中
●シングルマザー就労支援	家計の支援	調査中
●夜間託児所	居場所 子育て支援	調査中

とちぎYMCAは、2018年9月より宇都宮市東部地区の児童を対象に、【子どもの居場所(もうひとつの家)】+【子ども食堂】でみなさんと共に展開します。ぜひ、たくさんのみなさん、応援団になってください！